

第52回

知的障害児教育研究協議会

日時 平成29年2月10日(金) 8:30～16:30
会場 筑波大学附属大塚特別支援学校

研究協議会テーマ

未来を描くカリキュラムⅡ

—子どもの「願い」からはじまる「個別教育計画」—
(2年計画の2年次)

年末を迎え、慌ただしい毎日かと存じますが、ご壮健にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

知的障害教育の教育課程では、児童生徒の実態を踏まえ、実生活に結びついた内容を中心に学校や地域の特性に応じた独自の内容を設定し、実際の指導では、領域・教科を合わせた指導を行っております。その結果、知的障害特別支援学校では、それぞれの学校の教育方針に基づいた幼稚部・小学部・中学部・高等部の系統性・一貫性をもったカリキュラムの作成と運用が重要な課題となっています。教師一人ひとりの水準で言えば、目の前にいる子ども達が何を身につけるべきかを的確にとらえ、未来へとつなげるために、どのように教えていくのかが問われていると言えます。

本校では、こうした知的障害教育の課題を踏まえ、長年に渡って知的障害特別支援学校において指導が必要とされる学習内容の編成を行い、本校独自の7領域から成る「学習内容表」を作成して参りました。特に、平成22年度からは、幼稚部から高等部までの指導のねらいや指導方法の特徴を整理した大塚モデル「指導計画集」を作成し、これらを活用した授業づくりに取り組んできました。さらに、平成25年度からは、「学習内容表」、「個別教育計画」、大塚モデル「指導計画集」の3つのツールを活用して、授業の計画・実施・評価・改善というカリキュラムを運用した授業づくりの実践的検証に取り組んで参りました。

そして、このような取り組みを踏まえて、昨年度からは、「未来を描くカリキュラムⅡ—子どもの『願い』からはじまる『個別教育計画』—」をテーマに研究を推進してまいりました。2年間の研究のまとめの年度である今年度は、「カリキュラム運用プロセスの実践的検証」として、①「個別教育計画」の新たな運用プロセスの試行、②授業研究会による授業評価の内容や方法の深化、③合理的配慮に向けた「個のニーズ」の再考に取り組んできました。3つの研究課題における成果や課題について報告いたします。

多くの皆様にご参加いただき、忌憚のないご意見ご指導を賜りますと共に、今後の特別支援教育の発展を目指す情報共有ができますことをお願い申し上げます。

筑波大学附属大塚特別支援学校校長 柘植 雅義



知的障害児教育研究協議会

平成29年
2月10日(金)

受付
8時30分

研究協議会
テーマ

未来を描くカリキュラムⅡ

—子どもの「願い」からはじまる「個別教育計画」—
(2年計画の2年次)

研究概要

本年度は「カリキュラム運用プロセスの実践的検証」の第2期研究(2年計画の2年次)として、①「個別教育計画」の新たな運用プロセスの試行、②授業研究会による授業評価の内容や方法の深化、③合理的配慮に向けた「個のニーズ」の再考に取り組んできました。3つの研究課題における成果や課題について、報告いたします。

*本校の「個別教育計画」は、学校の学習において一人一人の実態に応じた支援の目標や手だてが記される「個別の指導計画」と、家庭や地域での生活を含めて一貫した確かな支援を行うために作成される「個別的教育支援計画」の両方の目的と機能を合わせて持っています。

【授業公開】9:00~10:50 【研究協議分科会】13:00~14:50

学部	授業	授業づくりと協議の内容	講師
幼稚部	「設定遊び」	幼児期の社会性とコミュニケーションを支援するための「絵本あそび」の研究は、今年で三年目となります。今年度、「絵本の登場人物になってみよう!」というテーマで、情動共有・情動表出の促進を目的として、大型歌絵本を媒介にした集団活動を設定しました。子どもたちは、絵本の世界へ行き登場人物になって様々な体験をして帰ってきます。本研究では、幼児期のインクルーシブ教育と合理的配慮に基づく絵本カリキュラムについて検討したいと考えます。	石川由美子先生(宇都宮大学) 岡崎慎治先生(筑波大学)
小学部	はな組(1・2年)つき組(3・4年)「生活(生活単元学習)」そら組(5・6年)「造形」	これまで小学部が大事にしてきた社会性の育ちのなかでも特に「自己の育ち」と「他者との関わり」に焦点を当てて授業づくりに取り組んできました。「生活」では、音楽活動やゲーム活動、日常生活の指導などに関する学習活動を通して、教師との愛着関係を築き、友達との関わりを楽しんだり、自他の役割を理解したりすることをねらいます。「造形」では、作品作りを通して自己と向き合うことを大切にしています。3つの授業を通して、小学部6年間の児童の社会性の育ちやつながりのある授業づくりについてご意見をいただきたいと思います。	吉井勲人先生(山梨大学) 米田宏樹先生(筑波大学)
中学部	「生活(生活単元学習)」	「生徒の『願い』を育てる授業づくり」をテーマとし、中学部段階の生徒の共通の興味関心に基づいた「国際学習」を題材に、授業を行っています。自分の興味に基づいた学習内容を選択し、仲間と一緒に調べ学習や体験活動を行ったり、違った興味を持つ仲間と活動を紹介し合ったりすることで、生徒たちが仲間との心地よい関係の中で自分の興味関心をより深め、広げていくことをねらっています。生徒自身が自らの「願い」や「思い」を伝え、それを実現し広げていく力を育むための授業づくりについて、ご意見をいただきたいと思います。	是枝喜代治先生(東洋大学) 小島道生先生(筑波大学)
高等部	「総合的な学習の時間」	縦割りグループで共通のテーマについて「調べる・まとめる・発表する」学習経験を通し、生徒同士が支え合い・認め合いながら互いを尊重し、自信をもって学習に向かうことをねらいとしております。本校の重点プロジェクトである国際教育も兼ね、これまでインド・ハンガリー・コロンビア・ガーナについての学習を行い、現地留学生や教員との交流を行ってきました。生徒たちが互いに支え合いながら学びを深める学習の在り方についてご意見をいただけたらと思います。	大形利裕先生(NPO法人日本就労支援センター) 柘植雅義(筑波大学・本校校長)
支援部		地域の小学校と連携して「通常の学級における特別支援の視点を取り入れた授業づくり」に取り組んできました。「合理的配慮は誰のため?」「支援のポイントは?」といった観点から、もう一度コンサルテーションについて考えてみませんか。飯田先生からも「学校コンサルテーション」についてお話しいただきます。現場で感じた良かった点、うまくいかなかった点などまとめて情報交換しましょう。支援に実際に使用したツールもご用意しています。是非持ち帰ってアレンジしてみてください。	飯田順子先生(筑波大学)

【研究全体会】11:00~12:00

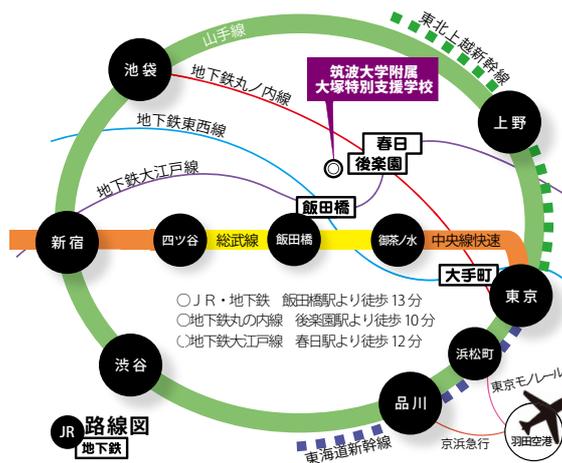
- 本校の教育について 柘植雅義(筑波大学人間系教授・本校校長)
- 研究の概要 若井広太郎(研究部長)

【パネルディスカッション】15:00~16:20

- パネリスト**
- 大内進先生(国立特別支援教育総合研究所)
 - 柘植雅義(筑波大学人間系・本校校長)
 - 安部博志(支援部長・主幹教諭)
 - 若井広太郎(研究部長)

『未来を描くカリキュラムⅡ』

—子どもの「願い」からはじまる「個別教育計画」—



参加申し込みの方法については
本学ホームページをご覧ください
<http://www.otsuka-s.tsukuba.ac.jp/>

- スケジュール
- 9:00 授業公開
- 10:50
- 11:00 研究全体会
- 12:00
- 昼食
- 13:00
- 14:50 研究協議分科会
- 15:00 パネルディスカッション
- 16:20
- 16:30 終了

参加費2500円
(資料代・運営諸経費)

筑波大学附属大塚特別支援学校
〒112-0003 東京都文京区春日1丁目5番5号
TEL 03(3813)5569 (代表) FAX 03(5684)4841

第52 回知的障害児教育研究協議会 参加申し込みの方法

**締切
2/3(金)**

申し込み先

本校 HP「参加申し込みページ」より
申し込みをお願い致します。

<http://www.otsuka-s.tsukuba.ac.jp/>

問い合わせ先

kyougikai2016@otsuka-s.tsukuba.ac.jp

03-3813-5569 (平日 16:00 ~ 17:00)
研究協議会担当：當眞 (とうま)、本間 (ほんま)
原則としてご質問等は E-mail をお願い致します。

- 本校ホームページ内の参加申し込みページから申し込み手続きをしていただいた上で、郵便局での参加費の振り込みをお願い致します。
- 参加費の振り込みを当方で確認できた時点で参加受付完了となります (振り込み手数料は各自で負担ください)。
*参加申し込みの状況につきましては、本校ホームページをご覧ください。期限を過ぎても定員に満たない場合は、参加を受け付ける場合がございます。
- お弁当 (1,000 円) を申し込まれる方は参加申し込みページのお弁当申し込み欄にもチェックをお願い致します。お弁当代は参加費と合わせてお振り込みください。
- 「参加費の振り込み方法」は別紙もしくはホームページをご覧ください。

ご注意

- 会場には駐車スペースはございませんので、お車での来校はご遠慮ください。
- 授業場面、および個人が特定できる掲示物・教材の動画及び写真等の撮影はご遠慮いただきます。また、プライバシー保護のため資料の一部を回収することもありますのでご了承ください。
- 校内は敷地内禁煙となっております。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

本校へのアクセス

地下鉄	丸ノ内線 南北線	後楽園駅 (4a 出口) 徒歩 10 分
	大江戸線 三田線	春日駅 (6 番出口) 徒歩 12 分
JR	飯田橋駅 (東口)	徒歩 13 分



書籍のご案内

Gakken

「いつ」「なにを」「どのように」教えるかがわかる!

**特別支援教育
の
とっておき
授業レシピ**

監修 ● 藤原 義典 / 石橋 雅義
編著 ● 筑波大学附属大塚特別支援学校

CD-ROM 付き

7 領域に整理された「学習内容表」で身に付けたい内容が一目でわかる!

+173 の指導例が明日からの授業を強力サポート!

平成 27 年 2 月に刊行致しました。
研究協議会当日は割引価格で販売致します。
どうぞ手にとって、お買い求めください。

定価 ¥3,024 → **割引価格 ¥2,500**